

日本経渷新聞に掲載後、 お問合せ急増中！ 貴方もお試しを。

エース・E&L（相模原市）は電子機器の設計・製作を手掛けるエースエンジニアリング（同市）の子会社として、難聴の人向けの集音器を作るために設立された企業だ。親会社で培ってきたアナログ回路の技術を生かし、低価格でも聴力の改善につながる集音器を普段させようとしている。耳が遠くなった高齢者などが使う補聴器は、医薬品医療機器法（薬機法）（旧薬事法）で定める医療機器にあたるため、様々な規制がある。使用者が聞こえ方を調整したいと思っても、専門の販売店や医療機関でないと調整できない。

耳の穴の中に入る耳穴式や、耳かけ式の補聴器は、音を集めるマイクの部分と音を出す部分の

エース・E&L（相模原市）は電子機器の設計・製作を手掛けるエースエンジニアリング（同市）の子会社として、難聴の人向けの集音器を作るために設立された企業だ。親会社で培ってきたアナ

ログ回路の技術を生かし、低価格でも聴力の改善につながる集音器を普段させようとしている。耳が遠くなった高齢者などが使う補聴器は、医

薬品医療機器法（薬機法）（旧薬事法）で定める医療機器にあたるため、様々な規制がある。使用者が聞こえ方を調整したい

と思つても、専門の販売

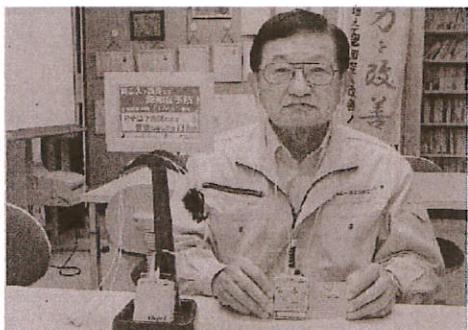
店や医療機関でないと調

整できない。

現在の補聴器で一般的なデジタル方式でなくアナログ回路とすることができ、高音から低音まで広い範囲の音を増幅できる。税別5万円の低価格で高音質を実現した。



エース・E&L（相模原市）



集音器「Choju」と津田社長

位置が近いため、うまく調整しないとハウリングを起こしやすいという弱点もある。価格も高価なものには片耳で50万円を超える。

津田博通社長が集音器を手掛けようと考えたきっかけは「岩手県の過疎地に住むことが難聴に悩んでいた」ことだった。集音器なら薬機法の規制を受けないため、利用者が専門店や医療機関に通わなくても、自分で聞こえ方を調整できる。

2016年に商品化した「Choju（ちゅうじゅ）」は両耳に入れるイヤホン部分と本体をあえて分離。イヤホンと集音マイクが離れることで

ハウリングがほとんど起きない。左右の耳それぞれについて、音量と音の高低を調整できるようにした。

現在の補聴器で一般的なデジタル方式でなくアナログ回路とすることでき、高音から低音まで広い範囲の音を増幅できる。税別5万円の低価格で高音質を実現した。

その後、家庭のテレビに専用の音声送信機を接続することでテレビ音声を集音器に直接送り込む「Choju II」も商品化。同社は地方自治体に防災放送を受信できる機能なども提案している。

現在取り組んでいるのが、Chojuを利用した音声認識文字化システムだ。Chojuにタブレット端末を接続し、音声認識アプリで文字化する。難聴者が音声を認識する訓練用などに、ろう学校などで導入してもらうことを想定している。

年内にも1ヶ月10万円程度の価格で製品化をめざしている。

神奈川

（川崎支局長　宮田佳幸）

難聴者に高音質集音器

【日本経渷新聞 2019年10月2日（水）掲載】

日刊工業新聞に掲載後、 お問合せ急増中！ 貴方もお試しを。

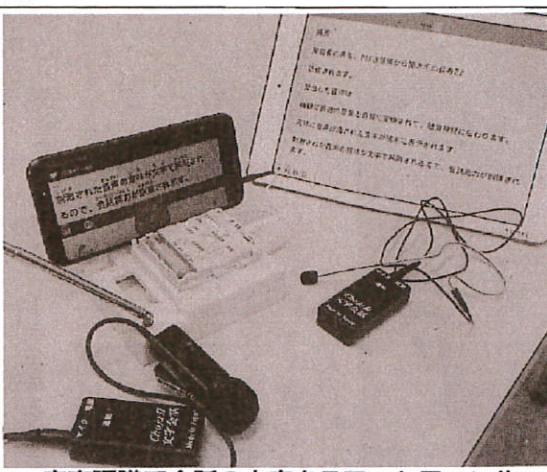
マイクからの音声を
FM波で聴力補助機の
受信機に飛ばすため、
遅延がない上、周波数
の抜け落ちのないアナ
ログ回路で音声を增幅

エース・E&L（相模原市南区、津田博
通社長、042-740-8111）は、
聴力補助機と音声認識システムを一体化し
た「Chojyu文字会話システム」を10月
までに投入する。価格は消費税抜きで15万
円程度。マイクで集音した会話などを增幅
し、イヤホンで聞き取りやすくすると同時に、
音声認識で会話の内容を文字にしてスマ
ートフォンやタブレット端末などの画面
に表示する。

学習インフラ 安価に

する」とことで、より自然
な音で聞こえるように
した。音声認識にはオ
ープンソフトの「UD
ト」を採用し、コ
ストを抑えた。タブレ
ット端末とのセット販
売も行う。

まずは、広い教室や
講堂を使う大学など教
育機関に売り込む。難
受けられる。「最近は



音声認識で会話の内容をスマートフォンや
タブレット端末で文字として確認できる

エース・E&L 難聴者向けシステム

文字表示と聴力補助 一体

聴覚障害のある学生を
受け入れる大学が増え
ている。当社のシステム
なら基地局も不要で
大がかりな工事がいら
ない。低予算で難聴者
のための学習インフラ
を構築できる」（津田
社長）としている。
さらに難聴の高齢者
向けにも「音と文字の
情報を同時に得ること
で、難聴からの回復訓
練にもなる」（同）と
しており、介護・医療
施設への売り込みも予
定している。

2019/9/27~29 大連展示会



中国(大連)販売展示会

大連水産大学教授
王様と奥様



神奈川県産業振興センター
徳田 主事

大連代理店
叢(ツォン)さん



通訳
白さん

多数のご来場者にお越し
頂きました。

誠に有難うございます。

配布パンフレット概算 430枚
(興味のある方のみに配布)



株式会社エース・E&L

〒252-0328

神奈川県相模原市南区麻溝台6-9-9

TEL:042-740-8111

FAX:042-767-7125

URL:<http://www.ace-el.co.jp/choju/>



ベトナム(ホーチミン)販売展示会



多数のご来場者にお越し頂きました。
誠に有難うございます。

配布パンフレット概算 350枚
(興味のある方のみに配布)

株式会社エース・E&L

〒252-0328

神奈川県相模原市南区麻溝台6-9-9

TEL:042-740-8111

FAX:042-767-7125

URL:<http://www.ace-el.co.jp/choju/>

